

豊野地区住民自治協議会だより

第 80 号

令和 5 年 12 月 1 日 発行者: 豊野地区住民自治協議会

事務局(豊野支所内) TEL・FAX 217-6638

メール: jimukyoku@toyonojjk.com ブログ: toyonojjk.naganoblog.jp/



豊野町人口 男 4,479 人 (65 歳以上 1,374 人) 女 4,668 人 (65 歳以上 1,740 人) (令和 5 年 10 月 1 日現在)

豊野の秋は
みんなが
ひとつになれるね



令和元年東日本台風災害あの日を忘れない

10.13 を伝えていく集い

10月13日(金)、令和元年東日本台風災害から5年目を迎え、「10.13を伝えていく集い」が豊野公民館で開催されました。1分間の黙とうの後、「10.13を伝えていく集い」実行委員会の三井俊宏委員長が、「多くの方から支援をいただいた事に感謝します。この集いが有意義なものになることを祈念します。」と挨拶。

続いて、荻原健司長野市長から「今年の夏はヨイショコまつりにお招きいただき、復旧復興を感じながらも、拭い切れない悲しみも感じました。浅川の総合内水対策の抜本的な見直しを依頼されたので、市として全力で取り組みます。」と挨拶されました。

豊野地区治水等復興対策特別委員会の村山泰彦副委員長からは、「4月から委員会の名称を変え、豊野地区の復興に最も重要と思われる治水対策の方向性を確実にするため活動しています。今後も安全安心で暮らせるように要望活動を続けます。」と報告がありました。

昨年の7月に発足し活動している「とよのまちづくり委員会」の平澤薫里委員長からは、「自分達で出来ることから活動しています。まちづくりは、住んでいる一人一人がするもの。今後の豊野町はどんなまちになってほしいですか？あなたが出来ることは何かありますか？」と参加者に呼び掛けました。

若い世代を代表して、豊野中学校1年生の勝山麟太郎さんから「避難所生活で不安な中、自衛隊のヘリで人が救出される様子を見て安心しました。将来はパイロットになって、怖い思いをした人や人命を助けるため、真剣にいろいろな事に取り組みたいです。」と、思いを込めた発表がされました。

その後は、災害から長期にわたって豊野へ支援を続けてくださった、長野県社会福祉協議会の山崎博之氏から「自然災害に備えた日頃の地域コミュニティの力」と題して講演をしていただきました。ぬくぬく亭の存在を軸にした身近な内容に、参加者一同じっくりと耳を傾けました。

集いの最後には、町のイメージソング「ゆたかのまち」をゆたかちゃん Jr.と一緒に参加者全員で合唱。復旧復興に向けて住民が一体となり、住みよい豊野を創っていく前向きな一歩を踏み出す日となりました。



荻原市長



村山副委員長



平澤委員長



勝山さん



「ゆたかのまち」の大合唱

とよのみらい探検隊 ～豊野の過去と未来を探しに行こう！～



10月14日(土)、「10.13を伝えていく集い」実行委員会とまちづくり委員会のコラボ企画で、まちあるきワークショップを開催しました。参加者は、4歳～70代後半までの約30名。令和元年東日本台風災害で被災した地区と、来年8月オープン予定の「豊野防災交流センター」を巡り、水害の歴史や被災地区の今について学びながら、「これからの豊野に必要な未来の種(お宝)探し」をしました。歩いた後は、発見したお宝・気付いたこと等をもとに、これからの豊野についてグループで意見交換。様々な視点からの意見が重なり合い、素晴らしいアイデアが続々！次回の開催もお楽しみに！



女性部会

避難時体験会及び研修会を、8月23日(水)豊野老人福祉センターで開催しました。今年は、

非常食作りと試食会・私達にできる災害対応を体験しました。

非常食作りでは、限られた食材でおかずの調理をして、お湯を入れて作るおにぎりと一緒に試食をしました。災害時対応では、鶴賀消防署豊野分署署長さんと隊員さんから、AEDの扱い方・救急車の呼び方・コンロの火災防止対策等をお話していただきました。

いつ災害が起きるかわかりません。どのような時でも慌てず対応できるように心がけていきたいと思えます。

地域振興部会・女性部会

9月8日(金)、豊野駅南口ロータリー植栽整備・ゆたかのふれあい通路清掃、しなの鉄道・地域振興部会・女性部会と豊野高等専修学校・豊野中学校の生徒らと合同で実施しました。

参加生徒も多く、作業は短時間で行うことができました。生徒からは「家の手伝いでもやっていることなので、何かあったら声をかけてください。」と感想を聞きました。連日の暑さが心配されましたが、当日は無事に作業を終えることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。



おれん家カフェ 研修会



誰でも参加できるお茶のみサロンの「おれん家カフェ」では、ボランティアスタッフと福祉健康部会の担当会員を対象とした研修会を開催しました。

講師は、長野県長寿社会開発センター、地域包括ケア推進課、包括支援センター豊野サブセンターからお一人ずつお招きし、認知症と傾聴について学びました。認知症については、初期症状や当事者の声を聞く事で理解を深めました。傾聴については2人1組で視線を合わせて相槌を打つことを実践して、その重要性を再確認しました。

地域の憩いの場の一つとして過ごしやすい空間になるよう、学んだことを活かしていきます。

地元をきれいに！小学生がゴミ拾い活動



9月25日(月)、豊野西小学校6年生による学校周辺のごみ拾いが行われ、石区で活動する「石ころクラブ」の会員など17名も参加しました。当日は7つの班に分かれ、1時間半かけてゴミ拾いを行いました。ゴミ袋はどの班もいっぱいになり、「こんなに落ちているんだ」と驚きの様子でした。児童との会話も楽しむことができ、充実した時間となりました。お疲れさまでした。



**未使用のタオル
かわいいはぎれ
集めてます！**

住民自治協議会事務局
までお持ちください！

ご案内

参加申込不要

- ・とよのすこやかクラブ(はつらつ体操) 会場：豊野公民館 日時：毎週水曜日 10:00～11:15
- ・おれん家カフェ(お茶のみサロン) 会場：豊野公民館 日時：毎月第4木曜日 10:00～11:30
- ・子育てサロン 会場：かがやきひろば豊野 日時：毎月第2・4火曜日 10:00～11:45